

監査報告書

公益社団法人東京社会福祉士会
会長 岡野 範子 殿

監事 寺本 圭子

監事 金子 千英子

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して本報告書を作成し、以下のとおり報告致します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し（オンラインを含む）、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法により、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しています。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載の金額と一致し、当法人の財産及び収支の状況を正しく示しているものと認めます。

会計処理は、適正、効率的に行われているものと判断いたします。

(3) 理事の職務執行の監査結果

理事の職務執行に関する不正な行為または法令若くは定款に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上